

FUJITSU Printer XL-C8350 プリンタードライバインストールガイド

はじめに

このマニュアルは、FUJITSU Printer XL-C8350を Windows® 10 /Windows® 8.1 /Windows® 7 Microsoft® Windows Server® 2016/Microsoft® Windows Server® 2012 R2 /Microsoft® Windows Server® 2012 / Microsoft® Windows Server® 2008 R2 /Microsoft® Windows Server® 2008上で使用する方法を説明しています。このマニュアルをよくお読みいただき、事前の準備と確認を行ってください。

このマニュアルの表記について

本文中の記号について

	操作に関する重要な情報を示します。必ずお読みください。
	操作に関する追加情報を示します。お読みになることをおすすめします。
	CD-ROMを表しています。

このマニュアルでは、製品名称などを次のように略して表記しています。

製品名称	このマニュアルでの表記
Windows® 10 Home (64ビット版／32ビット版)	Windows 10
Windows® 10 Pro (64ビット版／32ビット版)	
Windows® 10 Enterprise (64ビット版／32ビット版)	
Windows® 10 Education (64ビット版／32ビット版)	
Windows® 8.1 (64ビット版／32ビット版)	Windows 8.1
Windows® 8.1 Pro (64ビット版／32ビット版)	
Windows® 8.1 Enterprise (64ビット版／32ビット版)	
Windows® 7 Ultimate (64ビット版／32ビット版)	Windows 7
Windows® 7 Enterprise (64ビット版／32ビット版)	
Windows® 7 Professional (64ビット版／32ビット版)	
Windows® 7 Home Premium (64ビット版／32ビット版)	
Windows® 7 Starter	
Microsoft® Windows Server® 2016 Standard	Windows Server 2016
Microsoft® Windows Server® 2016 Datacenter	
Microsoft® Windows Server® 2016 Essentials	
Microsoft® Windows Server® 2012 R2 Datacenter	Windows Server 2012 R2
Microsoft® Windows Server® 2012 R2 Standard	Windows Server 2012
Microsoft® Windows Server® 2012 R2 Essentials	
Microsoft® Windows Server® 2012 R2 Foundation	
Microsoft® Windows Server® 2012 Datacenter	Windows Server 2012 (R2以外)
Microsoft® Windows Server® 2012 Standard	
Microsoft® Windows Server® 2012 Essentials	Windows Server 2012
Microsoft® Windows Server® 2012 Foundation	
Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Standard	Windows Server 2008 R2
Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Enterprise	Windows Server 2008
Microsoft® Windows Server® 2008 Standard (64ビット版／32ビット版)	Windows Server 2008 (R2以外)
Microsoft® Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™ (64ビット版／32ビット版)	
Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise (64ビット版／32ビット版)	Windows Server 2008
Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise without Hyper-V™ (64ビット版／32ビット版)	

画面例、イラストについて

このマニュアルに記載されている画面例のIPアドレスやホスト名などは一例であり、実際の入力内容を表すものではありません。

画面例でプリンタ名を「XL-xxxx」と表示している箇所があります。このときは、お使いのプリンタ名に読み替えてください。

以下の説明では、プリンター添付の「FUJITSU Printer プリンタユーティリティ」の CD-ROM をDドライブにセットした場合の操作を説明しています。

最新版のプリンタードライバーをインターネットからダウンロードした場合など、CD-ROM 以外からセットアップする場合には、「D:」の代りにプリンタードライバーがあるパス
(例 C:*********、**** は適当なディレクトリ) を指定してください。

USBインターフェースで接続する

Windows 10 /Windows 8.1 /Windows 7

Windows Server 2016 /Windows Server 2012 /Windows Server 2008 R2の場合

① 「FUJITSU Printer プリンタユーティリティ」から、プリンタードライバーのインストーラを起動して、セットアッププログラムでインストールを行います。

！注

- ・プリンターとコンピューターをUSBケーブルで接続する前に、プリンタードライバーをインストールする必要があります。
- ・プリンタードライバーのインストール前にプリンターとコンピューターを接続してしまった場合は本文末尾の「USBケーブルを接続してもプリンターが作成されないときには」をご覧ください。

1 管理者権限を持ったユーザーでログインします。

2 ① 「FUJITSU Printer プリンタユーティリティ」をコンピューターにセットします。

「FUJITSU Printer プリンタユーティリティセットアップ」ダイアログが自動的に表示されます。

メモ

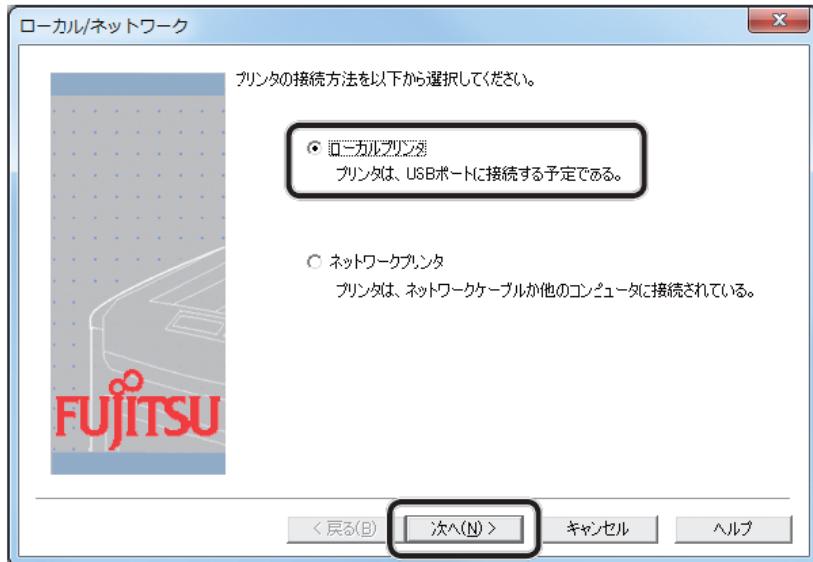
- ・[FUJITSU Printer プリンタユーティリティセットアップ] ダイアログが自動的に表示されない場合は、エクスプローラーなどを使用してCD-ROM を開き、一番上の階層にある [XLSTART.EXE] をダブルクリックしてください。
- ・[FUJITSU Printer プリンタユーティリティセットアップ] ダイアログが表示されます。
- ・自動再生時や [XLSTART.EXE] をダブルクリックしたときに、[自動再生] ダイアログが表示されます。実行されるプログラムが「XLSTART.EXE」であることを確認し、[XLSTART.EXEの実行] をクリックしてください。

3 メニューから「プリンタドライバのインストール」をクリックします。

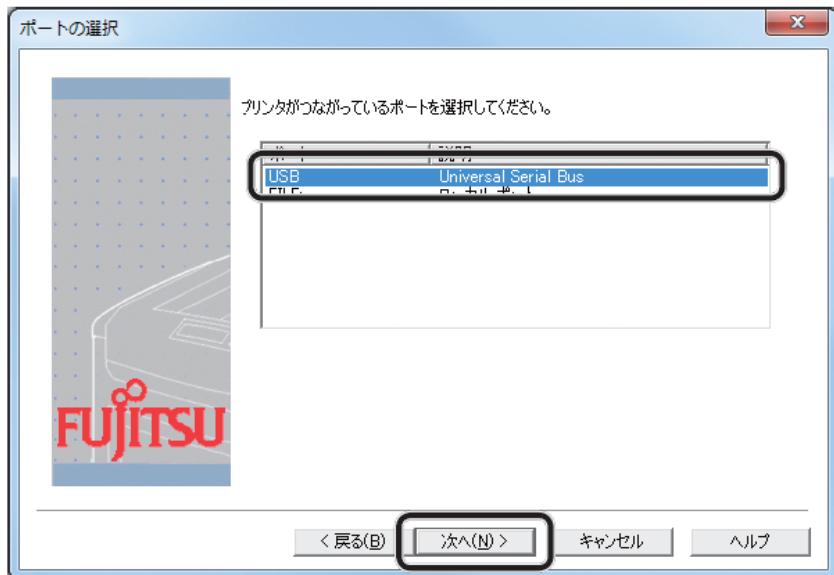


「ユーザー アカウント制御」ダイアログが表示されたら、「はい」または「続行」をクリックします。

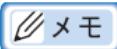
4 [ローカルプリンタ]を選択し、[次へ]をクリックします。



5 [USB]を選択し、[次へ]をクリックします。

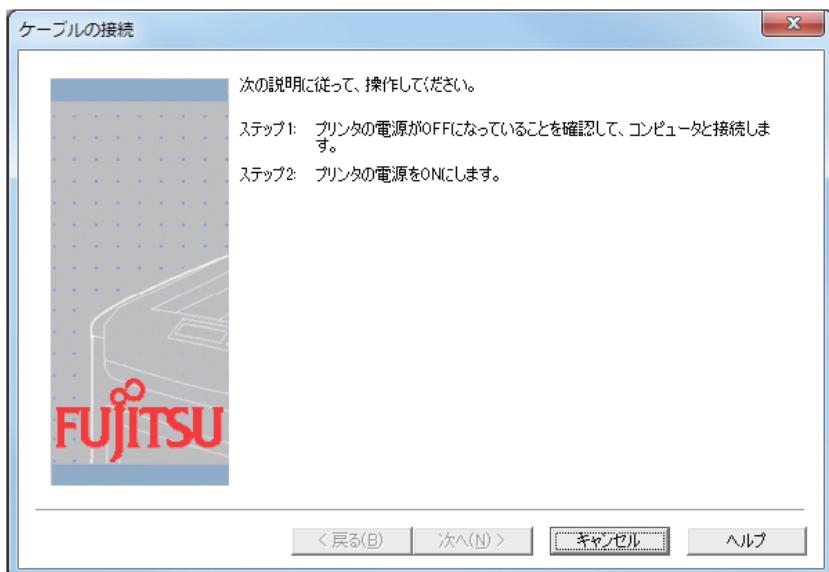


ファイルのコピーが行われます。



- USBインターフェースで接続した場合に、「ポートの選択」ダイアログで「USB」ポートが存在しないときには、本書末尾の「「ポートの選択」ダイアログで「USB」ポートが存在しないときには」をご覧ください。

- 6 [ケーブルの接続] ダイアログが表示されたら、画面の指示に従いプリンタードライバーをインストールします。



- 7 プリンターとコンピューターを、プリンターUSB ケーブルで接続してからプリンターの電源を入れます。

■ Windows 10/Windows 8.1/Windows Server 2016/Windows Server 2012の場合

- ① ケーブルを接続します。
- ② プリンタの電源を入れます。

[インストール完了] ダイアログが表示されたら、[完了] をクリックし手順4 に進みます。

- ③ [コンピュータの再起動] ダイアログが表示されたら、[再起動する] にチェックを付け [完了] をクリックします。

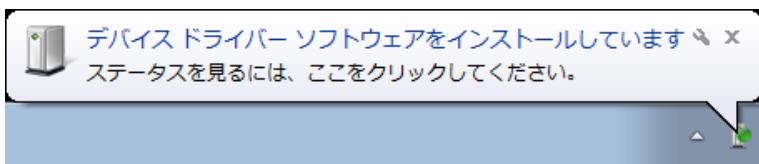
Windows が再起動されます。Windows が完全に起動するまで待ちます。

- ④ [プリンタ] を選択します。
[デバイスとプリンター] フォルダーにプリンターアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

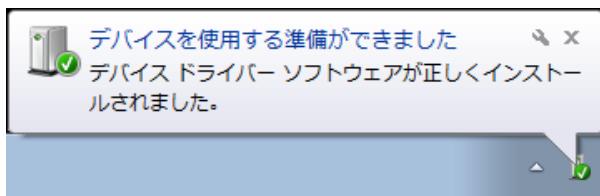
■ Windows 7/Microsoft Windows Server 2008 R2の場合

- ① ケーブルを接続します。
- ② プリンターの電源を入れます。

画面右下の通知領域に「デバイスドライバーソフトウェアをインストールしています」と表示されます。



しばらくすると、[デバイスドライバーソフトウェアが正しくインストールされました]と表示されます。



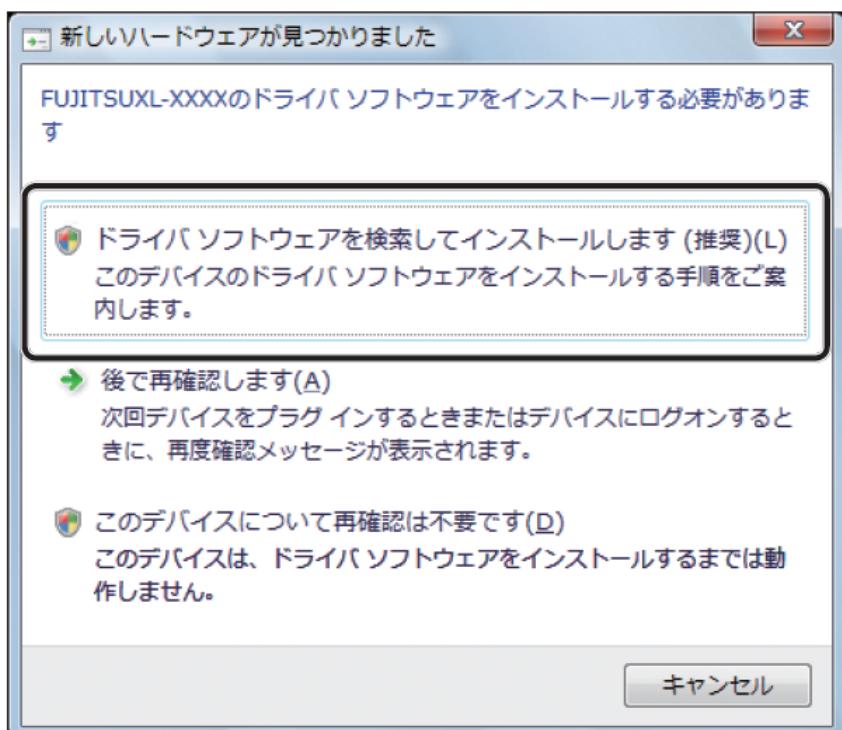
[デバイスとプリンター] フォルダーにプリンターアイコンが追加されていれば、プリンタードライバーのインストールは完了です。

メモ

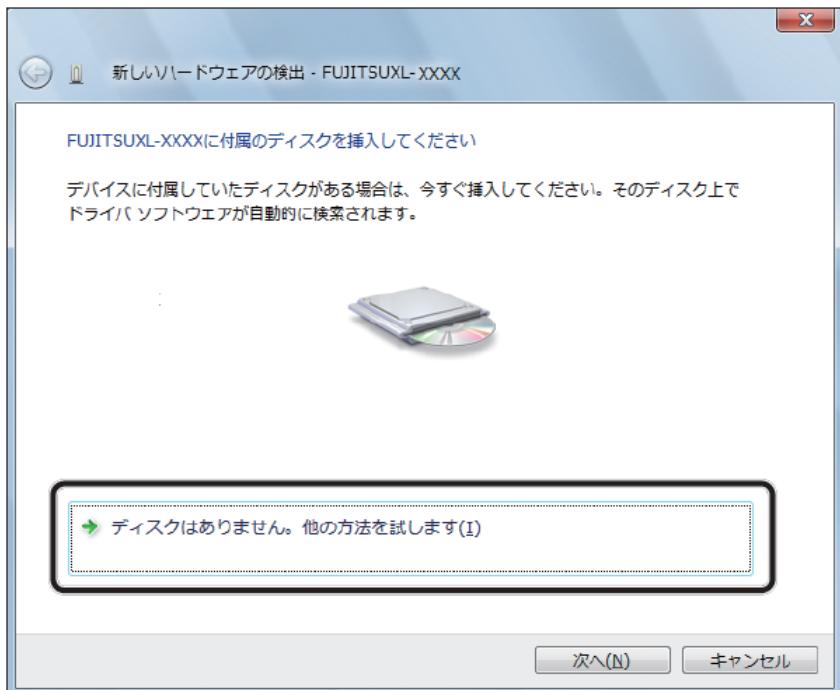
- USBインターフェースで接続した場合に、「プリンタードライバのインストールに失敗しました」というメッセージが表示された場合は、本書末尾の「USBケーブルを接続してもプリンターが作成されないときには」をご覧ください。
- プリンタードライバーを削除する場合には、本書末尾の「プリンタードライバーを削除するには」をご覧ください。

Windows Server 2008(R2以外)の場合

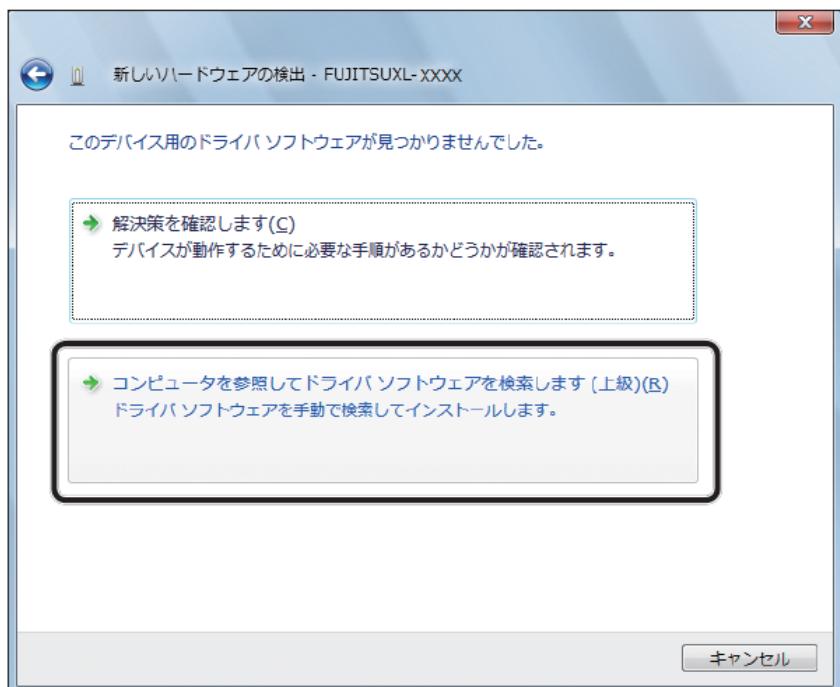
- 管理者権限を持ったユーザーでログインします。
- プリンターの電源を入れてから、コンピューターとプリンターをプリンターUSBケーブルで接続します。
- [ドライバソフトウェアを検索してインストールします(推奨)] をクリックします。



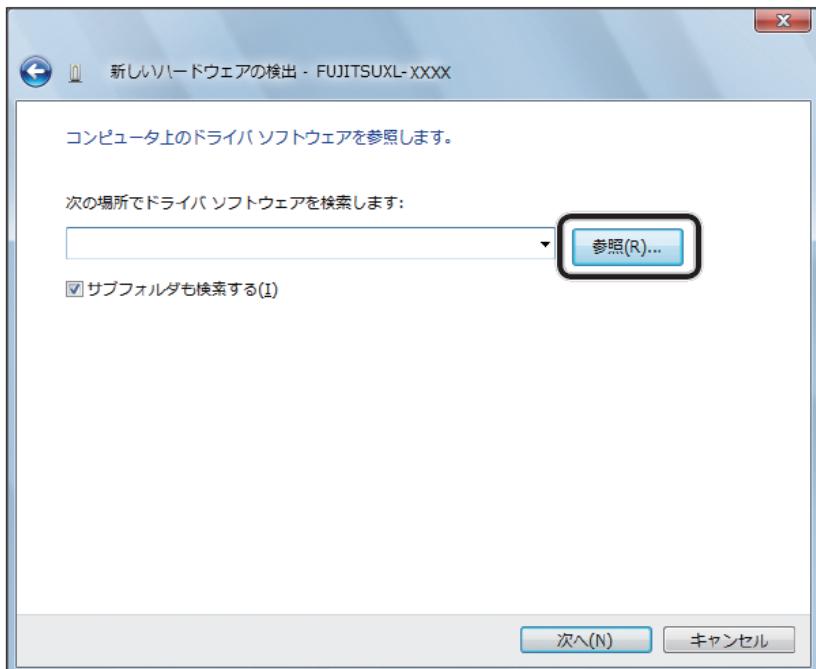
4 [ディスクはありません。他の方法を試します] をクリックします。



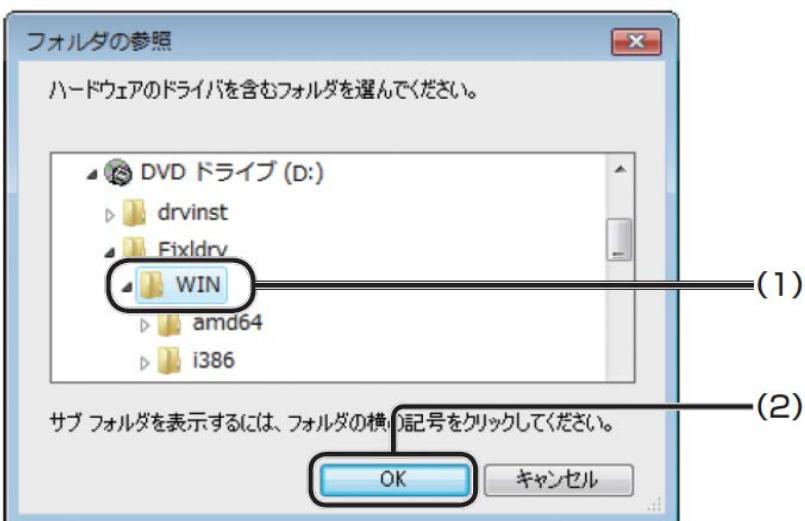
5 [コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します（上級）] をクリックします。



⑥ [参照] をクリックします。

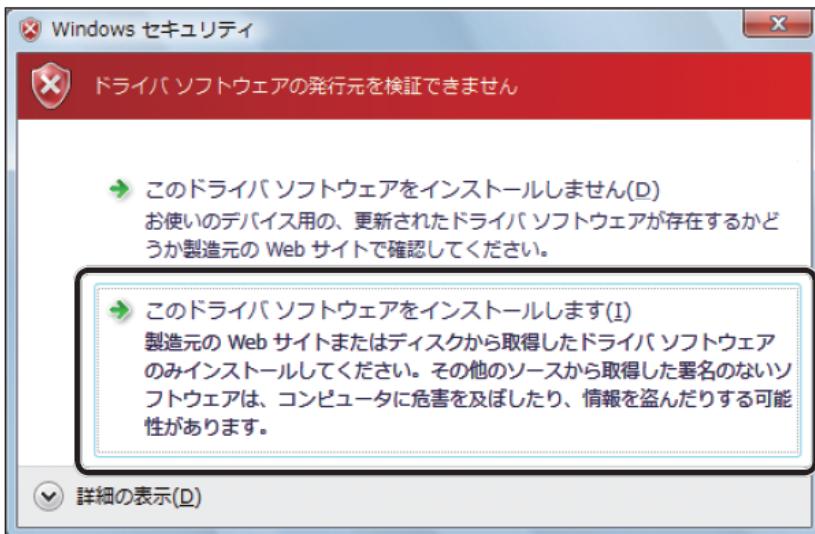


- ⑦ 「FUJITSU Printer プリンタユーティリティ」をコンピューターにセットします。
[FUJITSU Printer プリンタユーティリティセットアップ] ダイアログが自動的に表示されます。
- ⑧ メニューから [終了] をクリックします。
- ⑨ (1) プリンタードライバーが格納されているフォルダ [D:\Fjx\drv\WIN] (CDROM ドライブがD: の場合) を選択し、(2) [OK] をクリックします。

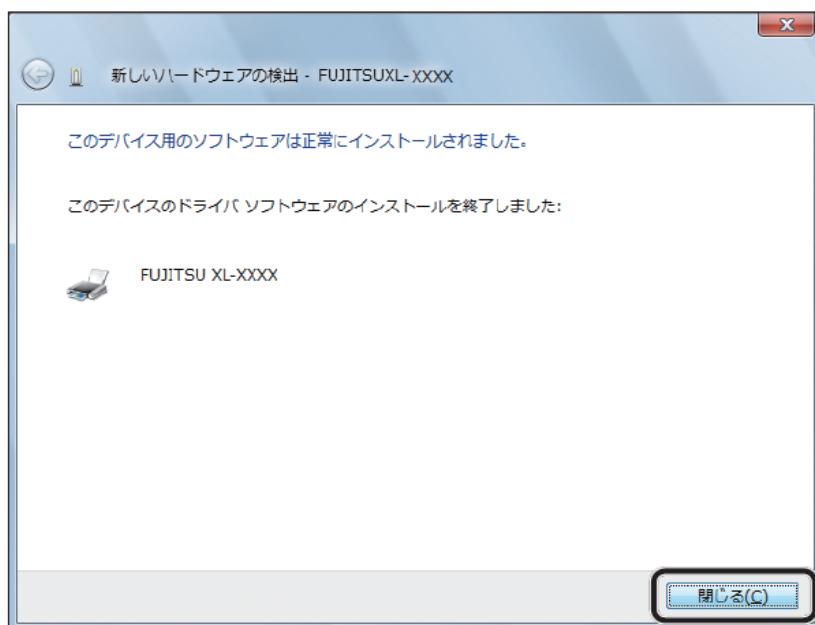


[新しいハードウェアの検出] ダイアログに戻ります。

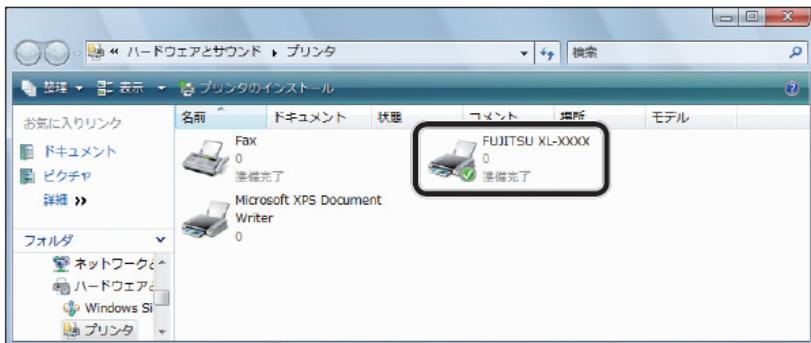
- 10** [次の場所でドライバソフトウェアを検索します] に選択したフォルダが入力されていることを確認し、[次へ] をクリックします。
- 11** 次の画面が表示された場合は、[このドライバソフトウェアをインストールします] をクリックします。



- 12** [閉じる] をクリックします。



「プリンタ」フォルダにプリンターアイコンが追加されれば、プリンタードライバーのインストールは完了です。



13 Windows を再起動します。

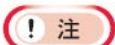
[スタート] > [電源] の [] > [再起動] を選択し、[シャットダウンイベントの追跡ツール] でオプションを選択して [OK] をクリックします。

以上で、プリンタードライバーのインストールは完了です。

LAN接続でプリンターをインストールする



「FUJITSU Printer プリンタユーティリティ」から、プリンタードライバーのインストーラを起動して、セットアッププログラムでインストールを行います。



- インストールを行う前に、あらかじめプリンターにIPアドレスを設定しておいてください。

1 プリンターの電源を入れます。

2 管理者権限を持ったユーザーでログインします。

3  「FUJITSU Printer プリンタユーティリティ」をコンピューターにセットします。

「FUJITSU Printer プリンタユーティリティセットアップ」ダイアログが自動的に表示されます。



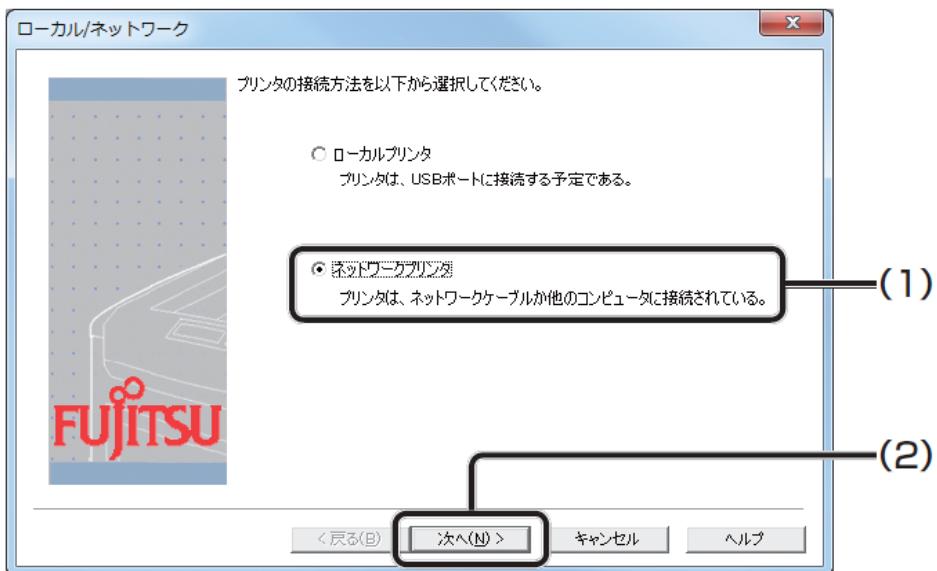
- [FUJITSU Printer プリンタユーティリティセットアップ] ダイアログが自動的に表示されない場合は、エクスプローラーなどを使用してCD-ROMを開き、一番上の階層にある [XLSTART.EXE] をダブルクリックしてください。
[FUJITSU Printer プリンタユーティリティセットアップ] ダイアログが表示されます。
- 自動再生時や [XLSTART.EXE] をダブルクリックしたときに、[自動再生] ダイアログが表示されます。実行されるプログラムが「XLSTART.EXE」であることを確認し、[XLSTART.EXEの実行] をクリックしてください。

4 メニューから「プリンタドライバのインストール」をクリックします。

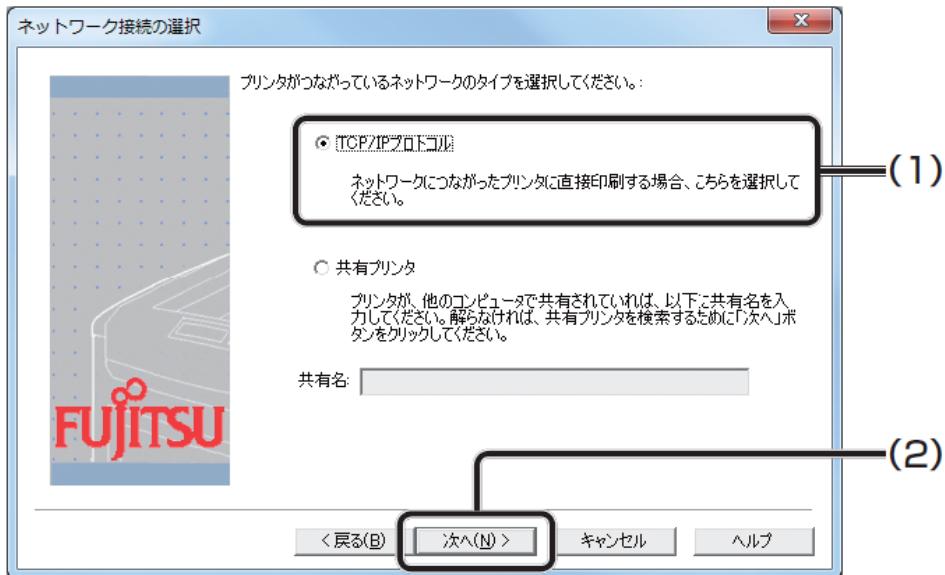


- Windows 10/Windows 8.1/Windows 7/Windows Server 2016/Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2の場合
メニューから【プリンタドライバのインストール】をクリックします。
[ユーザー権限制御]ダイアログが表示されたら、【はい】をクリックします。
インストーラが起動し、【ローカル/ネットワーク】ダイアログが表示されます。
- Windows Server 2008 (R2 以外)の場合
メニューから【プリンタドライバのインストール】をクリックします。
[プログラムを実行するにはあなたの許可が必要です]と表示されたら、
【続行】をクリックします。インストーラが起動し、【ローカル/ネットワーク】
ダイアログが表示されます。

5 (1) [ネットワークプリンタ]を選択して、(2) [次へ]をクリックします。



6 (1) [TCP/IPプロトコル] を選択して、(2) [次へ] をクリックします。

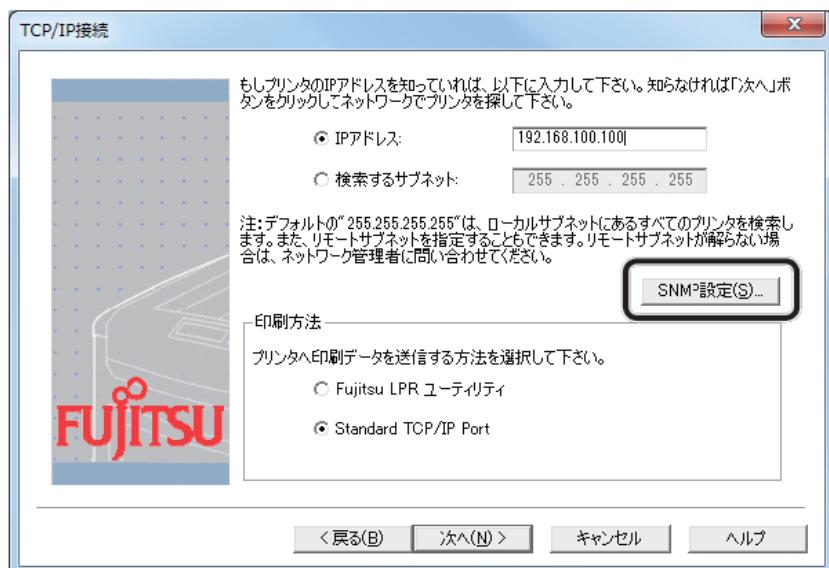


7 次のように操作します。

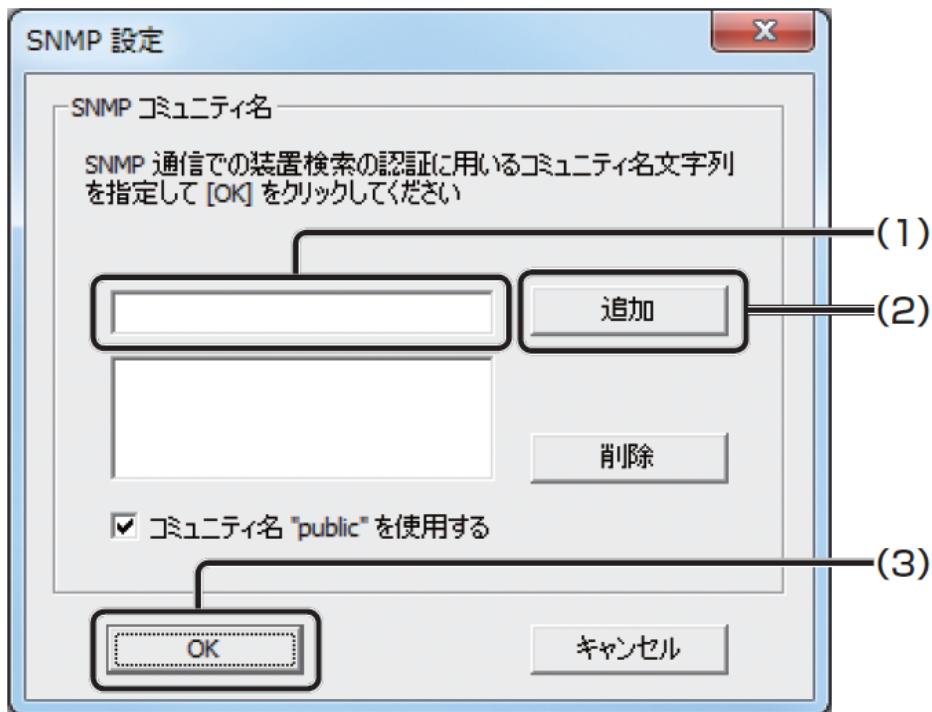
■ SNMPコミュニティ名の設定

検索に使用するSNMP コミュニティ名を設定します（プリンター側のSNMP設定をご購入時から変更していない場合は設定する必要はありません）。

① [SNMP設定] をクリックします。



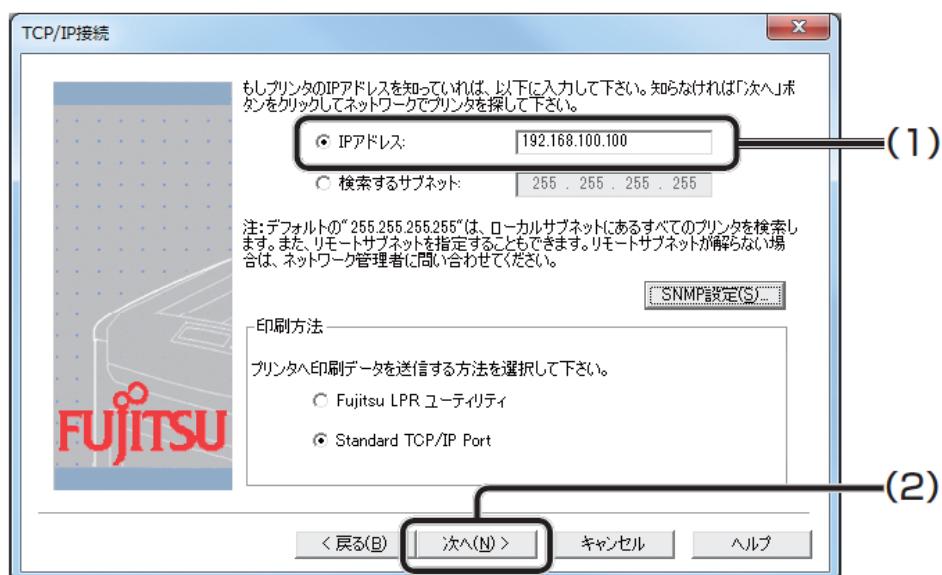
- ② [SNMP設定] ダイアログが表示されるので、(1) コミュニティ名を入力し、
 (2) [追加] をクリックし、(3) [OK] をクリックします。



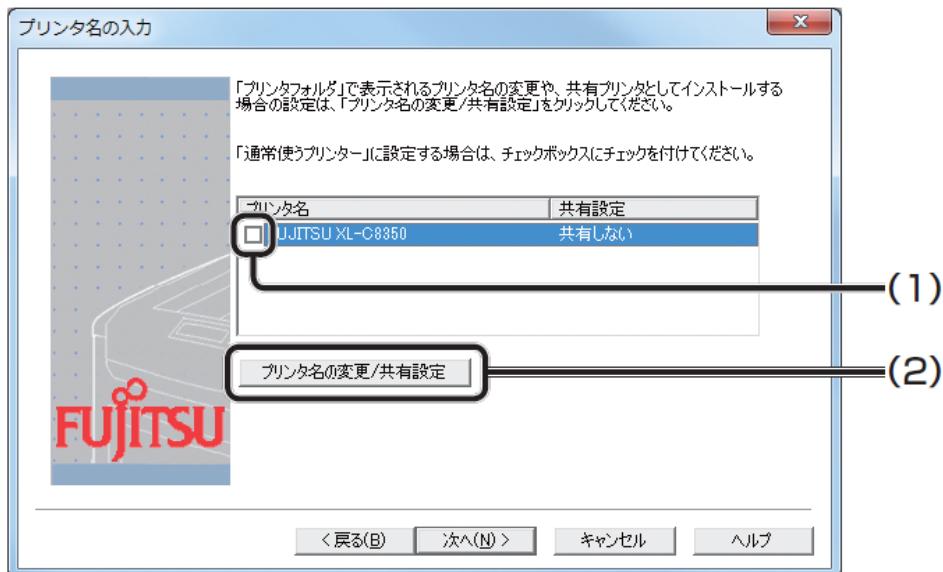
メモ

- [コミュニティ名"public"を使用する] をチェックした場合、コミュニティ名の指定に関わらず、検索条件で指定したネットワーク内のプリンターをすべて検索します。
- [コミュニティ名"public"を使用する] をチェックしていない場合、検索条件で指定されたネットワーク内のプリンターおよびSNMPコミュニティ名が一致しているプリンターのみ検索します。

- (1) [IPアドレス] に、プリンターのIP アドレスを入力し、(2) [次へ] をクリックします。



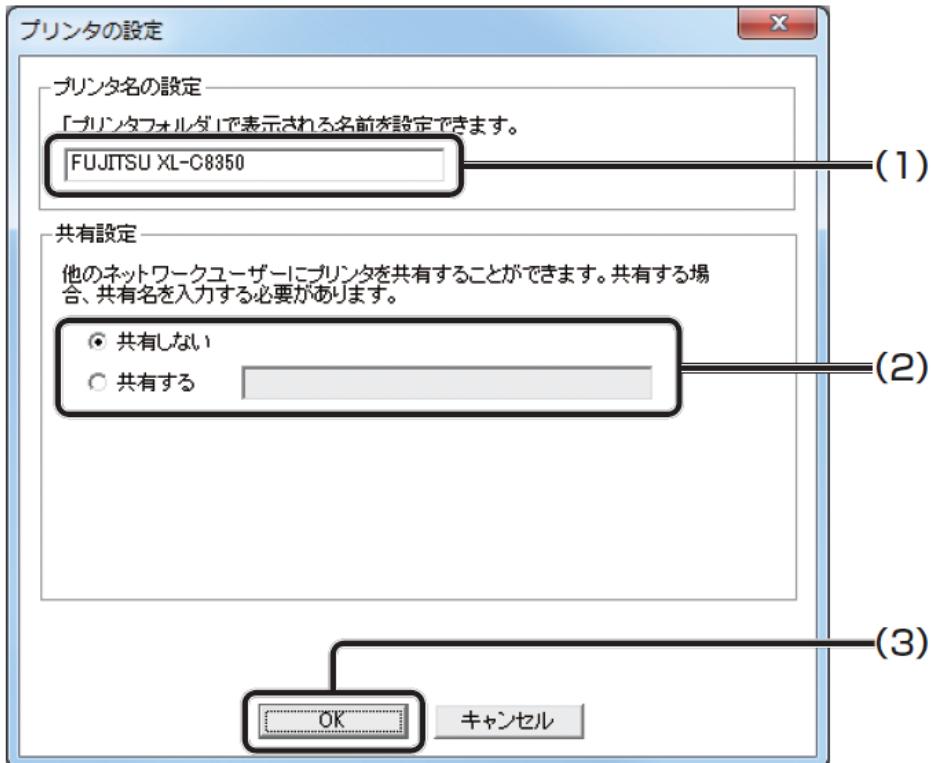
- 8 (1) 通常使うプリンターにするかどうかを選択し、(2) [プリンタ名の変更/共有設定] ををクリックします。



メモ

- ・プリンタードライバーを初めてインストールする場合は、このドライバーが「通常使うプリンタ」になります。

- 9 (1) プリンタ名を入力し、(2) プリンターを共有するかどうかを選択してから、(3) [OK] をクリックします。



メモ

- ・プリンタ名に、次の文字列は使用できません。
!、、¥、：、/、*、?、”、>、<、|、@

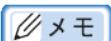
「プリンタ名の入力」ダイアログが表示されます。

10 設定内容を確認し、[次へ] をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

11 必要なソフトウェアがインストールされたことを確認して、[完了] をクリックします。

以上で、設定は終了です。



- ・プリンタードライバーを削除する場合には、本書末尾の「プリンタードライバーを削除するには」を参照してください。

WSD印刷の設定



「FUJITSU Printer プリンタユーティリティ」から、プリンタードライバーのインストーラを起動して、セットアッププログラムでインストールを行います。



- ・USB ケーブルは接続しないでください。
- ・インストールを行う前に、あらかじめプリンターにIPアドレスを設定しておいてください。
- ・使用するコンピューターとプリンターは、ネットワーク接続されている必要があります。
- ・正常にインストールされないときは、手順 8 の画面でプリンターアイコンを右クリックして「アンインストール」を選択し、最初からインストールし直してください。
- ・Windows Server 2008 (R2以外) の場合、WSD印刷は未サポートです。設定しないでください。

1 管理者としてログインします。



「FUJITSU Printer プリンタユーティリティ」をコンピューターに挿入します。

【FUJITSU Printer プリンタユーティリティセットアップ】ダイアログが自動的に表示されます。



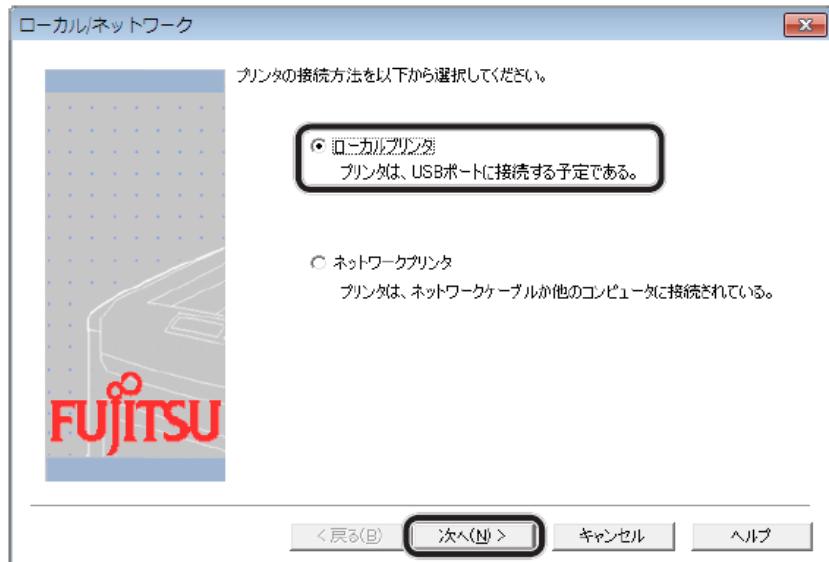
- ・[FUJITSU Printer プリンタユーティリティセットアップ] ダイアログが自動的に表示されない場合は、エクスプローラーなどを使用してCD-ROM を開き、一番上の階層にある [XLSTART.EXE] をダブルクリックしてください。
- ・[FUJITSU Printer プリンタユーティリティセットアップ] ダイアログが表示されます。
- ・自動再生時や [XLSTART.EXE] をダブルクリックしたときに、[自動再生] ダイアログが表示されます。実行されるプログラムが「XLSTART.EXE」であることを確認し、[XLSTART.EXEの実行] をクリックしてください。

3 メニューから「プリンタドライバのインストール」をクリックします。

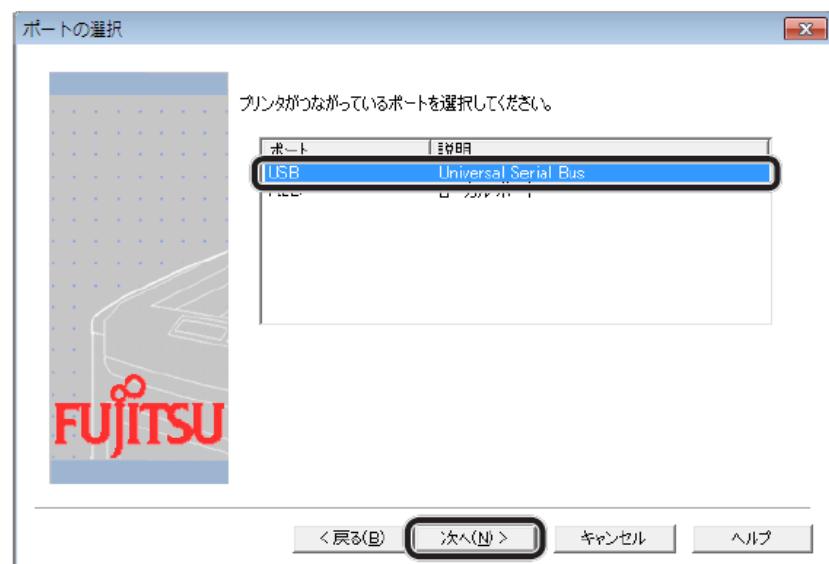


- ・[ユーザー アカウント制御] ダイアログが表示されたら、[はい] をクリックします。

4 [ローカルプリンタ]を選択し、[次へ]をクリックします。



5 ポートで [USB] を選択し、[次へ] をクリックします。

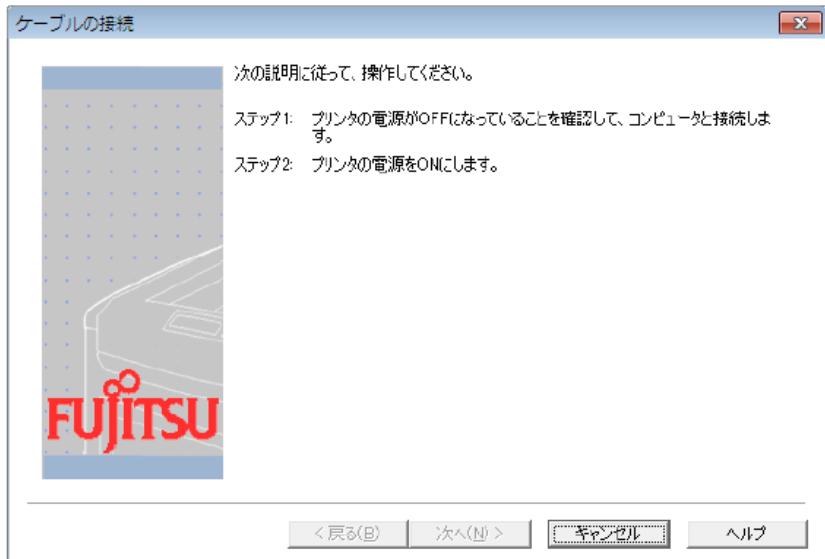


ファイルのコピーが行われます。

- 6 プリンタードライバーをインストールします。**
「ケーブルの接続」ダイアログが表示されたら、画面の指示に従いプリンタードライバーをインストールします。

！注

- USBケーブルは接続しないでください。



引き続き、WSD印刷の設定を行います。

OSによって、設定手順が異なります。

■ Windows 10/Windows 8.1/Windows Server 2016/Windows Server 2012の場合

- 7 [デバイスとプリンター] フォルダーを表示します。**

■ Windows 10/Windows Server 2016の場合

- ① [スタート] をクリックし、[Windows システムツール] > [コントロールパネル] > [デバイスとプリンターの表示] を選択します。

■ Windows 8.1/Windows Server 2012 R2の場合

- ① 画面左下隅の を右クリックし、[コントロールパネル] > [デバイスとプリンターの表示] を選択します。

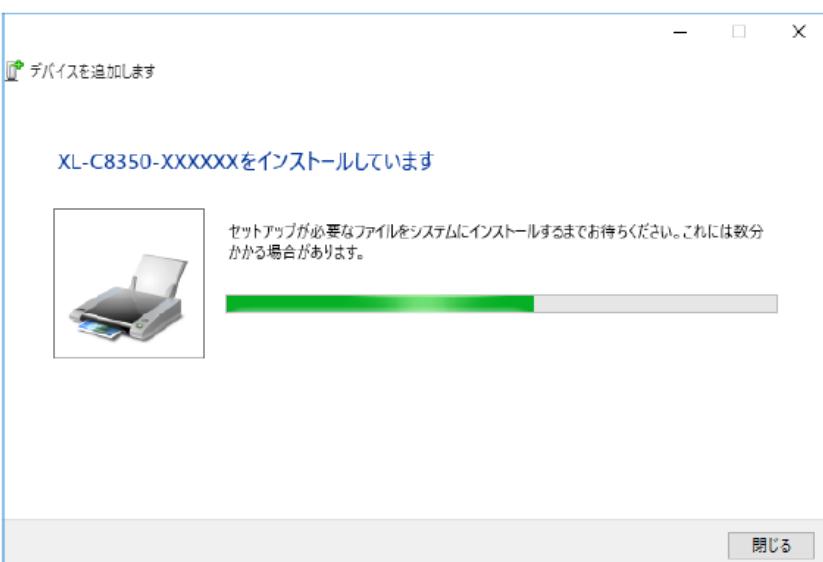
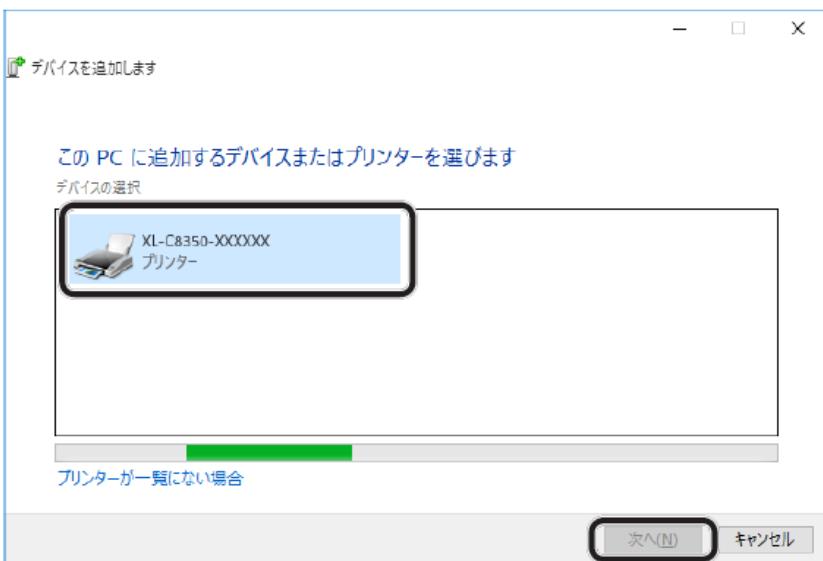
■ Windows Server 2012 (R2以外) の場合

- ① スタート画面の何もないところを右クリックし、画面右下の [すべてのアプリ] を選択します。
- ② [Windows システムツール] の [コントロールパネル] > [デバイスとプリンターの表示] を選択します。

8 [プリンターの追加] をクリックします。



9 [XL-C8350-XXXXXX] を選択し、[次へ] をクリックします。



- 10** 通常使うプリンターに設定するかどうかを選択し、テストページを印刷する場合は
[テストページの印刷] をクリックし、[完了] をクリックします。



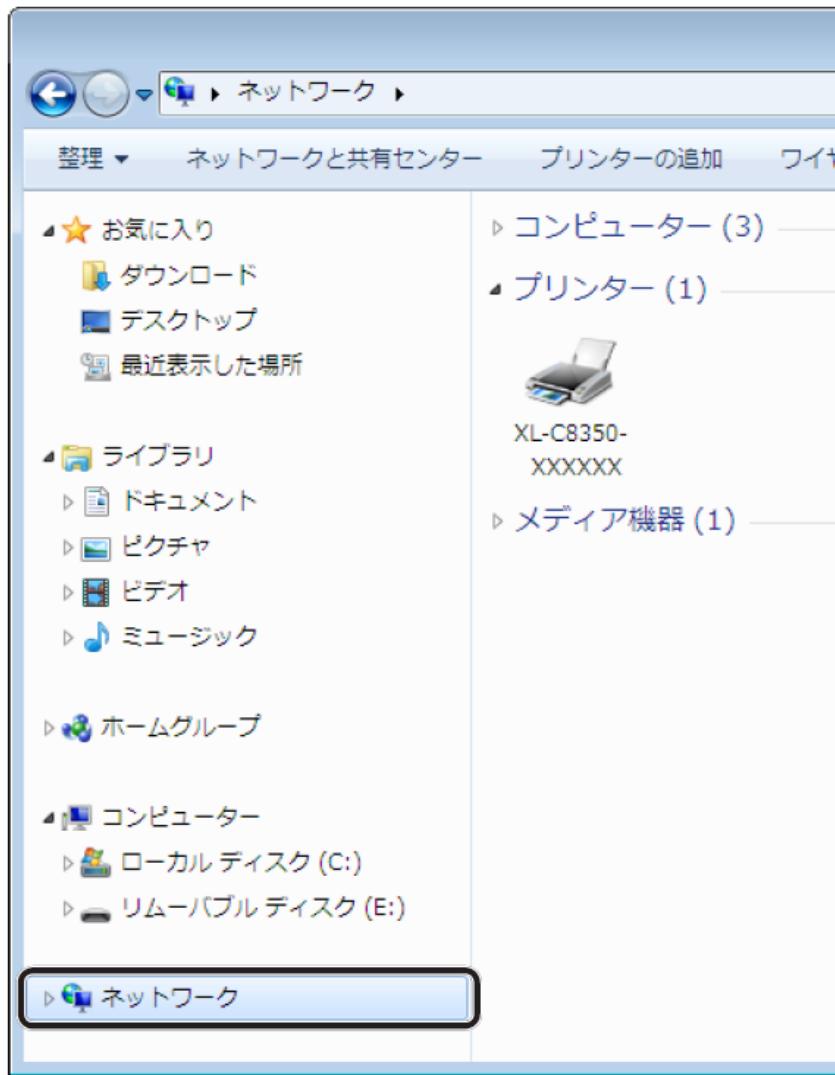
- 11** [完了] をクリックします。



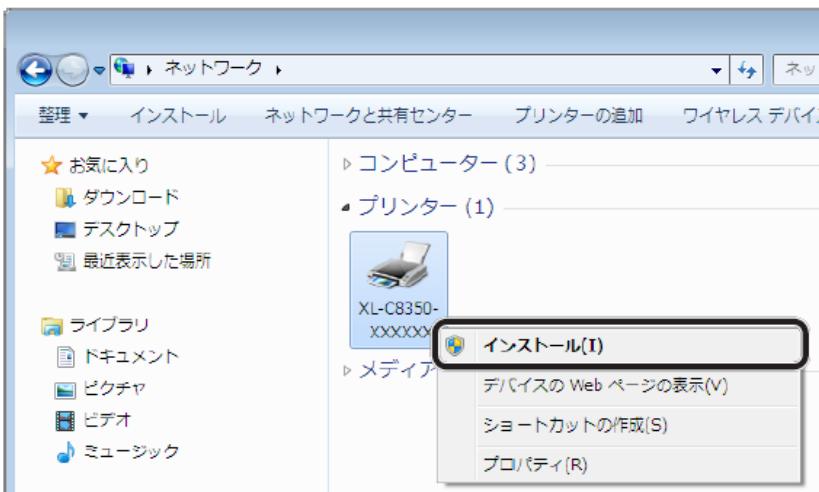
[デバイスとプリンター] フォルダーにプリンターアイコンが追加されていれば、
プリンタードライバーのインストールは完了です。

■Windows 7/Windows Server 2008 R2 の場合

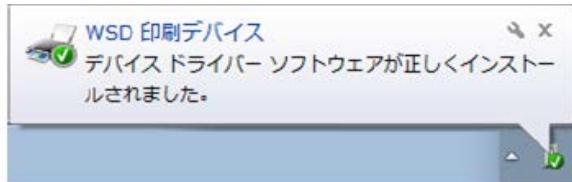
7 エクスプローラーで【ネットワーク】を選択します。



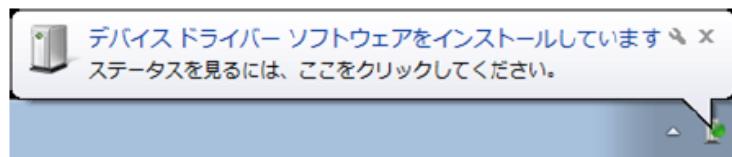
8 プリンターアイコンを右クリックし、【インストール】をクリックします。



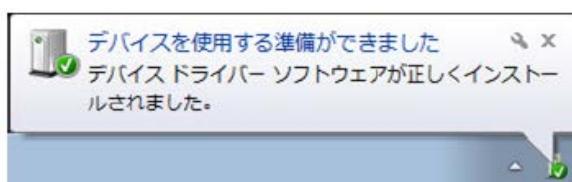
画面右下の通知領域に [デバイスドライバーソフトウェアが正しくインストールされました] と表示されます。



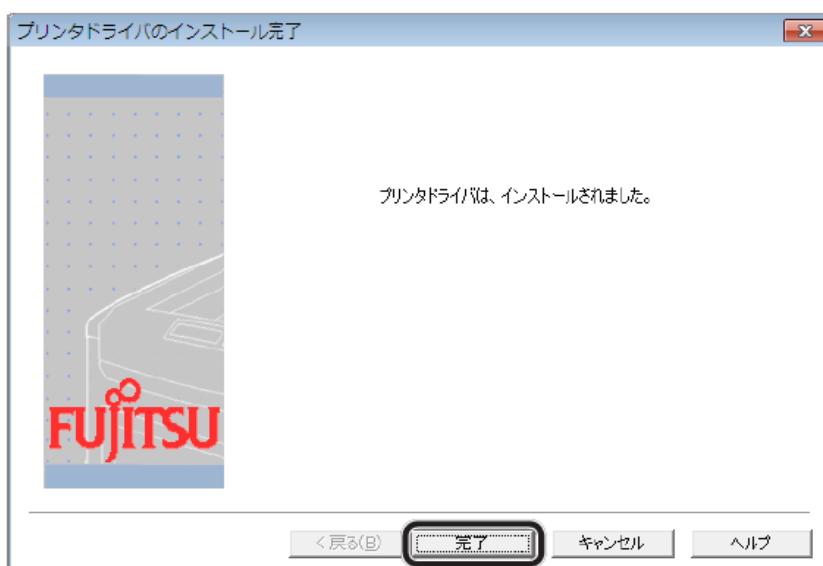
引き続き、画面右下の通知領域に [デバイスドライバーソフトウェアをインストールしています] と表示されます。



しばらくすると、[デバイスドライバーソフトウェアが正しくインストールされました] と表示されます。



⑨ [完了] をクリックします。



[デバイスとプリンター] フォルダーにプリンターアイコンが追加されていれば、プリンタードライバーのインストールは完了です。

プリンタードライバーを削除するには

他のWindowsで本製品を使用していて、プリンタードライバーを削除せずにWindowsをアップグレードしたときや、プリンターを使用しなくなったときは、次の手順でプリンタードライバーを削除します。アンインストーラを使用せずに【デバイスとプリンター】フォルダーまたは【プリンタ】フォルダから削除する方法と、アンインストーラを使用する方法があります。アンインストーラを使用する場合は、プリンターに添付の「FUJITSU Printer プリンタユーティリティ」または富士通製品情報ページ(<http://www.fmworld.net/biz/printer/>)からダウンロードしたプリンタードライバーが必要です。

アンインストーラを使用して削除する場合

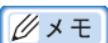
1 管理者としてログインします。

2  「FUJITSU Printer プリンタユーティリティ」をコンピューターに挿入します。

【FUJITSU Printer プリンタユーティリティセットアップ】ダイアログが自動的に表示されます。

3 メニューから【終了】をクリックします。

4 エクスプローラーでアンインストーラが格納されている [D:\Drvinst\Drvuninst\DrvUninst.exe (コンピューターのOSが64ビット版の場合はD:\Drvinst\Drvuninst64\DrvUninst.exe)] (CD-ROM ドライブがD:の場合) を選択し、ダブルクリックします。



・ユーザー アカウント制御】ダイアログが表示されたら、【はい】をクリックします。

5 削除するプリンタを選択し、【削除】をクリックします。

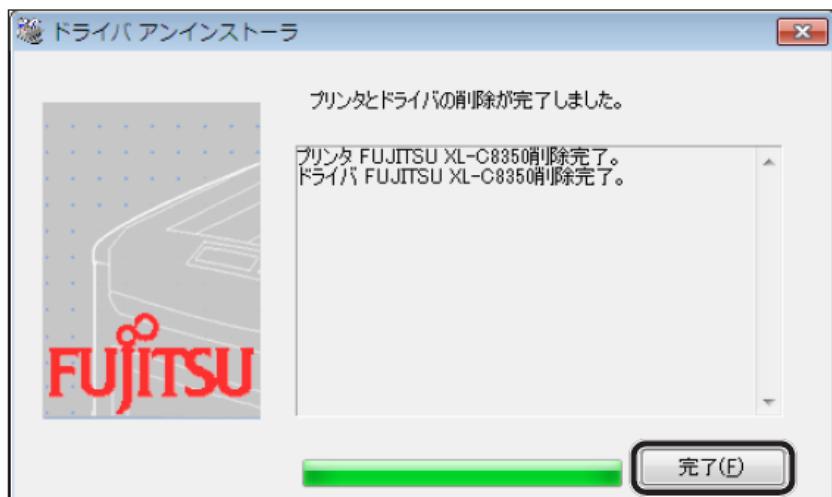


- 6 [はい] をクリックします。
[ドライバは削除しないで、プリンタのみを削除する] を選択すると、プリンターのみ削除されます。



「プリンタ ドライバを削除しています。しばらくお待ちください」と表示されます。

- 7 [プリンタとドライバの削除が完了しました。] と表示されたら、 [完了] をクリックします。



再起動を要求するメッセージが表示されます。

- 8 [はい] をクリックして、コンピューターを再起動します。

以上で、プリンタードライバーの削除は完了です。

アンインストーラを使用せずに削除する場合

1 管理者としてログインします。

2 [コントロールパネル] を起動します。

■ Windows 10/Windows Server 2016の場合

① [スタート] をクリックし、[Windows システムツール] > [コントロールパネル] を選択します。

■ Windows 8.1/Windows Server 2012 R2の場合

① 画面左下隅の を右クリックし、[コントロールパネル] を選択します。

■ Windows Server 2012 (R2 以外) の場合

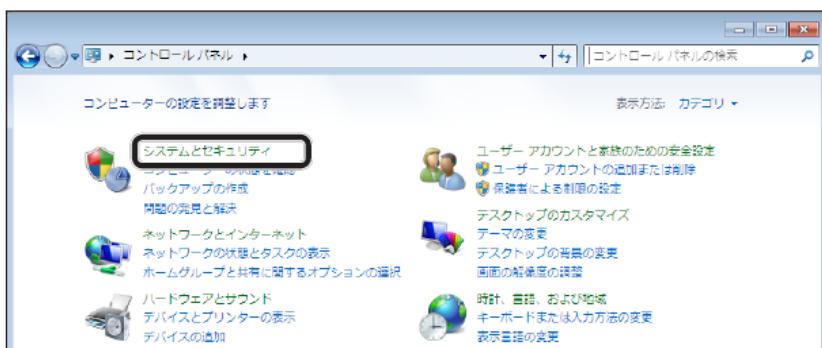
① スタート画面の何もないところを右クリックし、画面右下の [すべてのアプリ] を選択します。

② [Windowsシステムツール] の [コントロールパネル] を選択します。

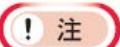
■ Windows 7/Windows Server 2008の場合

① [スタート] をクリックし、[コントロールパネル] を選択します。

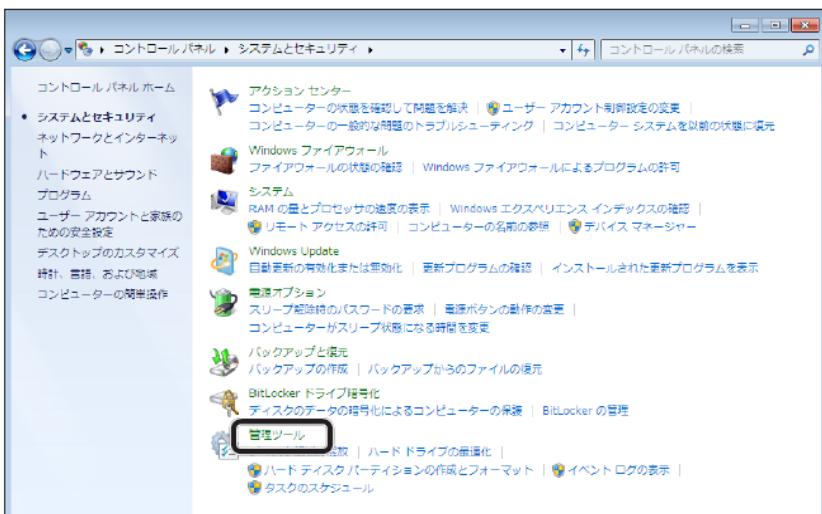
3 [システムとセキュリティ] をクリックします。



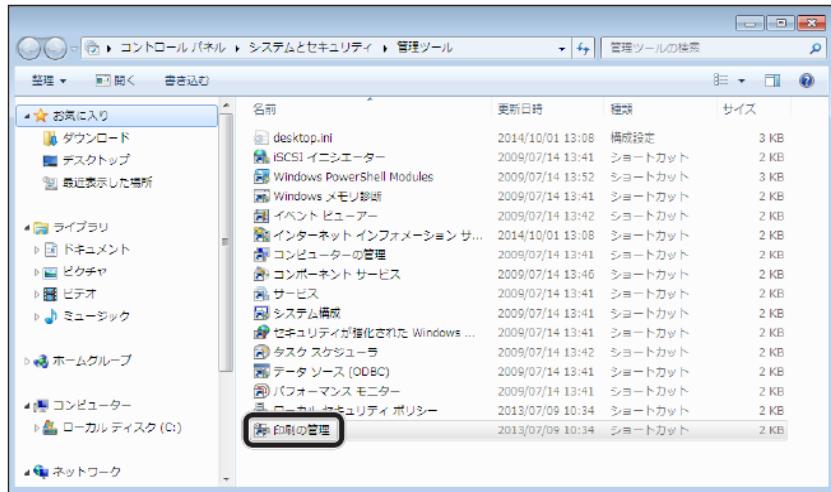
4 [管理ツール] をクリックします。



・Windows Server 2012 R2で管理ツールがない場合は、サーバーマネージャーの「役割と機能の追加」から「印刷とドキュメントサービス」の「プリントサーバー」をインストールする必要があります。

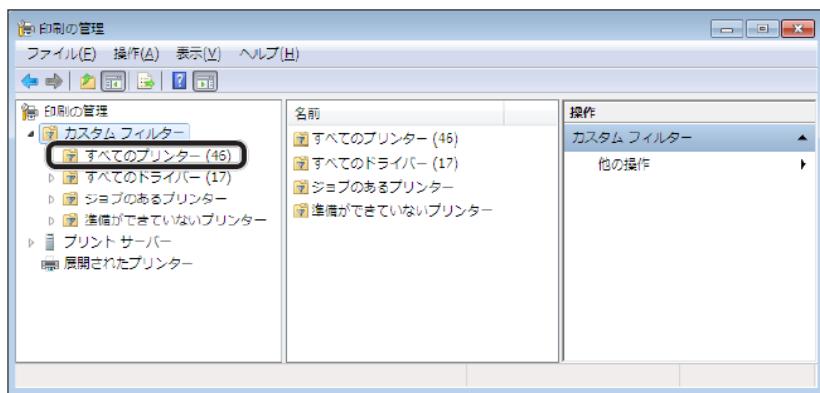


5 [印刷の管理] をダブルクリックします。



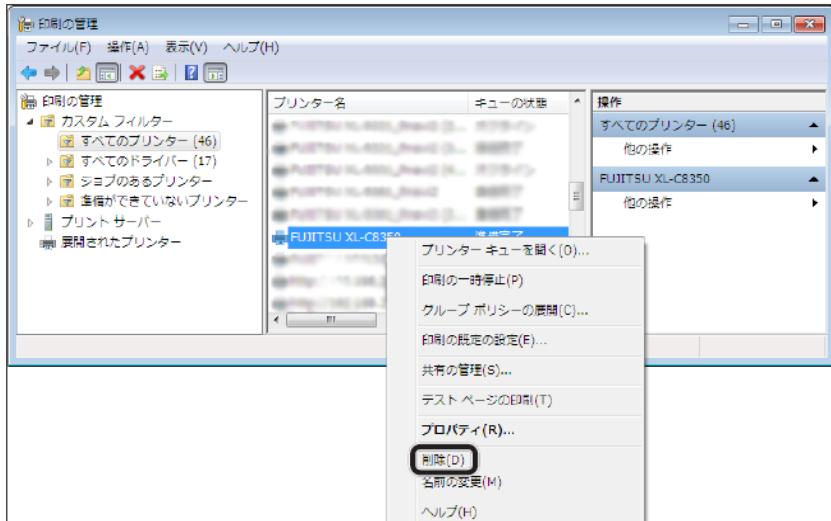
[印刷の管理] ダイアログが表示されます。

6 左側にあるツリーで、[カスタムフィルター] > [すべてのプリンター] を選択します。



削除するプリンターが一覧に表示されていない場合は、手順 9 に進んでください。

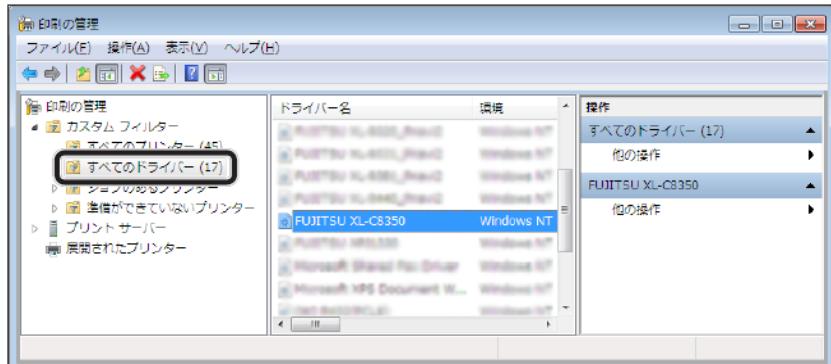
7 削除するプリンターネームを右クリックし、[削除] をクリックします。



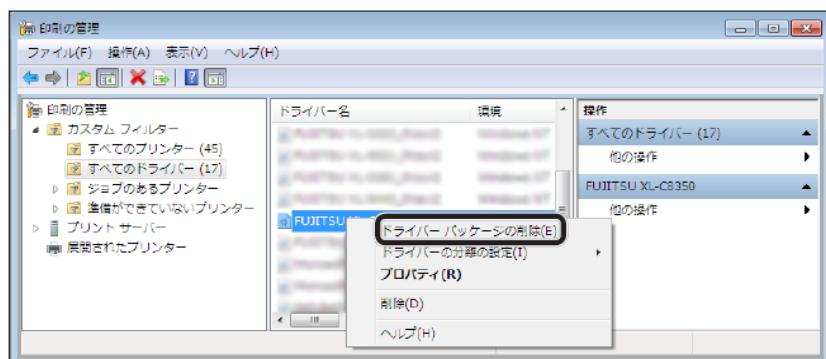
8 [はい] をクリックします。



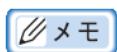
9 左側にあるツリーで [カスタムフィルター] > [すべてのドライバー] を選択します。



10 削除するドライバーネームを右クリックし、[ドライバーパッケージの削除] をクリックします。

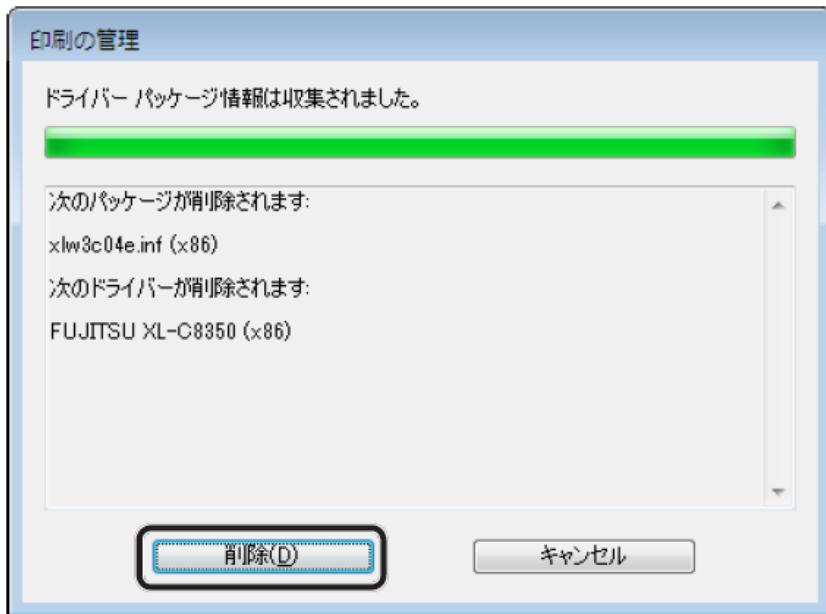


[ドライバーパッケージ情報は収集されました。] というメッセージが表示されます。



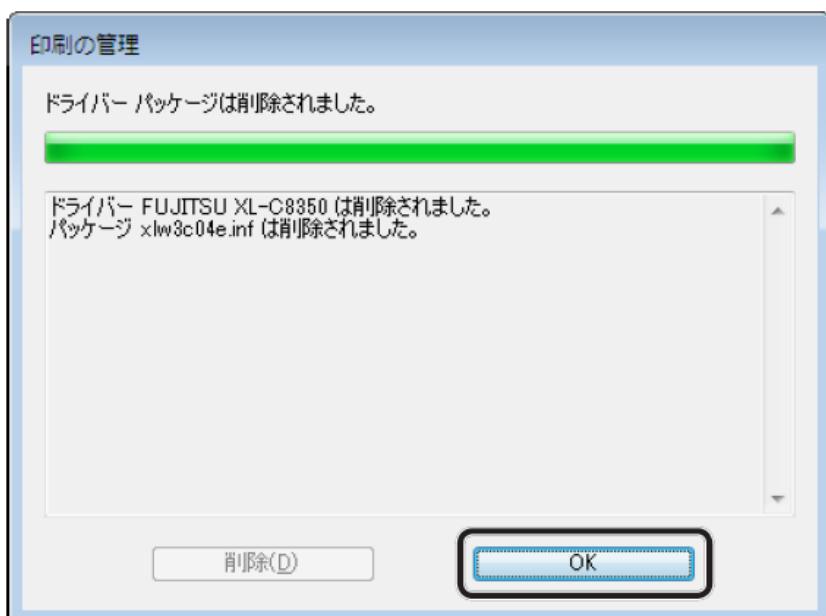
・削除できない場合は、Windowsを再起動してから再度実施してください。

11 [削除] をクリックします。



[ドライバーパッケージは削除されました。] というメッセージが表示されます。

12 [OK] をクリックします。



13 Windowsを再起動します。

メモ

- ドライバーの削除後に、USBケーブルを接続したままでWindowsを再起動すると、再びプラグアンドプレイが動作して、[ドライバのインストールに失敗しました]というメッセージが表示されるため、プリンターを使用しない場合にはケーブルを外してください。
- プリンタードライバーといっしょにインストールされるFUJITSU LPRユーティリティとNetwork Extensionは、プリンタードライバーの削除をしても削除されません。FUJITSU LPR ユーティリティとNetwork Extension を削除する場合は、ソフトウェアガイドの「FUJITSU LPR ユーティリティ」－「アンインストールする」、「Network Extension」－「アンインストールする」をご覧ください。

USBケーブルを接続してもプリンターが作成されないときには

USBインターフェースで接続するの手順1～7をご覧になり、[プリンタードライバーのインストール] の [ケーブルの接続] ダイアログが表示されUSB ケーブルを接続したら、次の手順を行ってください。

1 [デバイスマネージャー] ダイアログを表示します。

■ Windows 10/Windows8.1/Windows Server 2016/Windows Server 2012 R2の場合

- 画面左下隅の□を右クリックし、[デバイスマネージャー]をクリックします。

■ Windows Server 2012 (R2以外) の場合

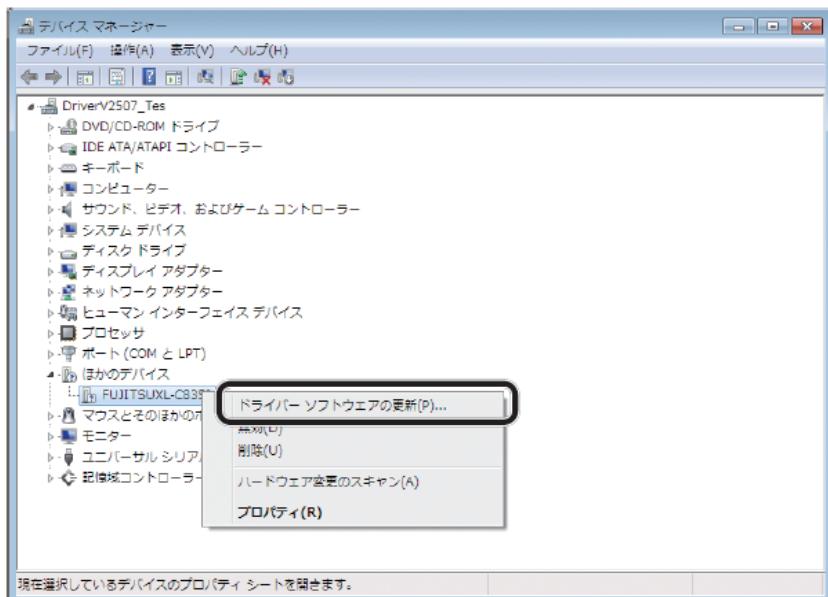
- スタート画面の何もないところを右クリックし、画面右下の[すべてのアプリ]をクリックします。
- [Windowsシステムツール]の[コントロールパネル]をクリックします。
- [デバイスとプリンターの表示]をクリックします。
- [デバイスとプリンター]フォルダーの何もないところを右クリックし、[デバイスマネージャー]をクリックします。

■ Windows 7/Windows Server 2008 R2の場合

- [スタート]ボタン→[デバイスとプリンター]の順にクリックします。
- [デバイスとプリンター]フォルダーの何もないところを右クリックし、[デバイスマネージャー]をクリックします。

□ 「ほかのデバイス」の下に「FUJITSUXL-C8350」がある場合：

- 2 [ほかのデバイス] の下にある [FUJITSUXL-C8350] を選び、右クリックでメニューを表示して、[ドライバーソフトウェアの更新] をクリックします。

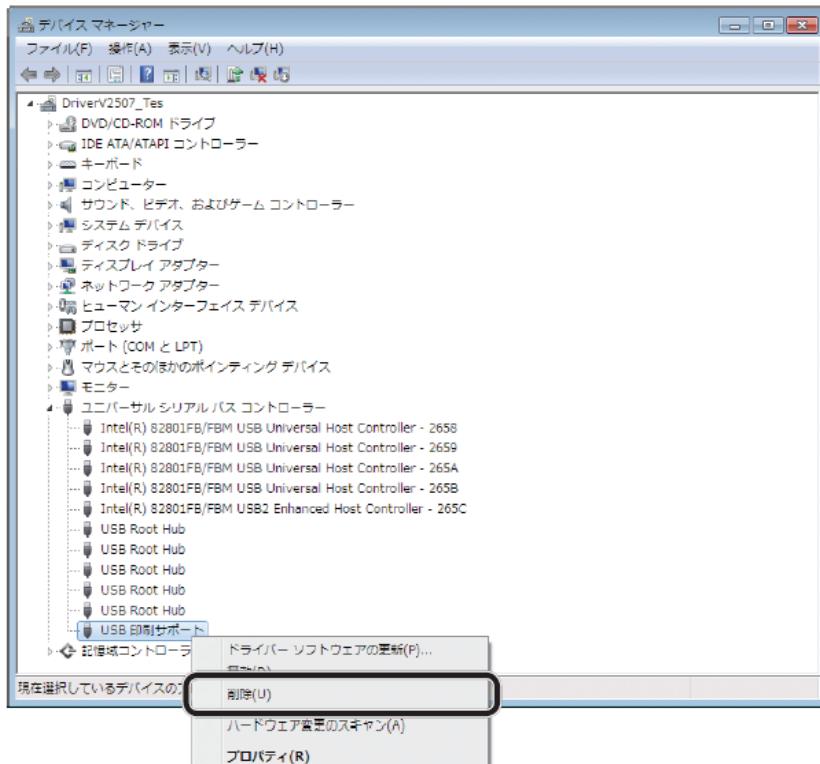


- 3 [ドライバーソフトウェアの更新] ウィンドウで、[ドライバーソフトウェアの最新版を自動検索します] をクリックします。
4 プリンタードライバーのインストールが完了したら、[閉じる] をクリックします。
5 [インストール完了] ウィンドウが表示されたら、[完了] をクリックします。
6 [デバイスとプリンター] フォルダーにプリンターアイコンが追加されていれば、プリンタードライバーのインストールは完了です。

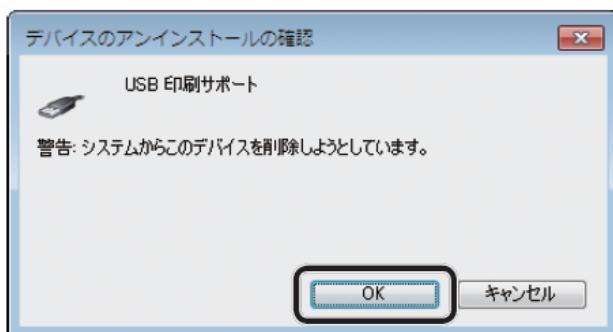
- 「ほかのデバイス」がない場合や、「ほかのデバイス」の下に「FUJITSU XL-C8350」がない場合：
- 2** [ユニバーサル シリアル バス コントローラー] の下にある [USB印刷サポート] が、コンピューターとプリンターを接続しているUSBケーブルの抜き差しに反応して表示/非表示となる場合は、[USB印刷サポート] を選び、右クリックでメニューを表示して、[削除] をクリックします。



・USBケーブルの抜き差しに反応しないものは削除しないでください。



- 3** 以下のダイアログが表示されますので、[OK] をクリックします。

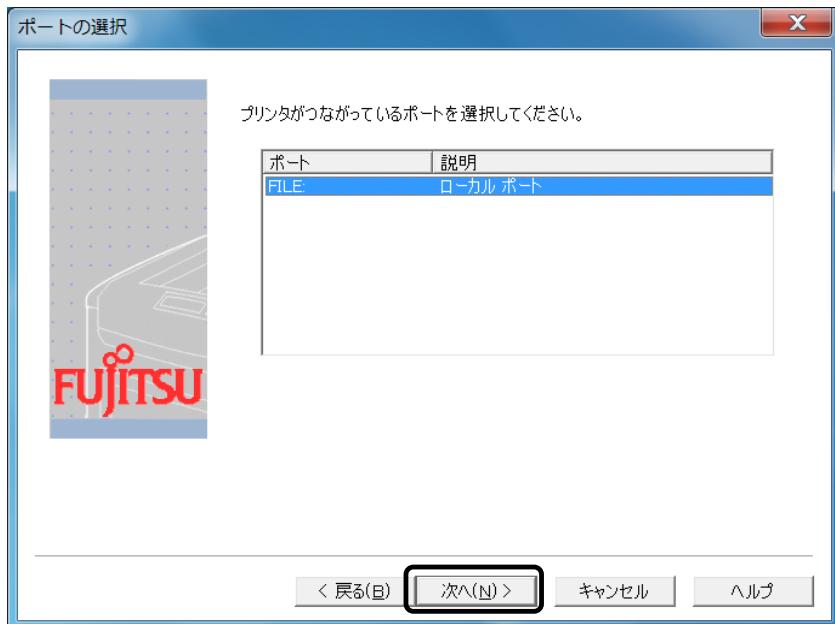


- 4** [USB印刷サポート] が削除されたら、コンピューターとプリンターを接続しているUSBケーブルを抜き差しします。
- 5** [インストール完了] ダイアログが表示されたら、[完了] をクリックします。
- 6** [デバイスとプリンター] フォルダーにプリンターアイコンが追加されていれば、プリンタードライバーのインストールは完了です。

「ポートの選択」ダイアログで「USB」ポートが存在しないときには

USBインターフェースで接続するの手順1～7をご覧になり、5項の [USB] 選択のところで、USBポートが存在しない場合、次の手順を行ってください。

- [FILE:] を選択し、[次へ] をクリックします。



- [プリンタ名の入力] ダイアログが表示されたら、プリンタ名 の入力をを行い、[次へ] をクリックします。

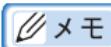


ファイルのコピーが行われます。

- ③ [プリンタドライバのインストール完了] ダイアログが表示されたら、[完了] をクリックします。



- ④ コンピューターとプリンターを、USBケーブルで接続してからプリンターの電源を入れます。



・プリンターが2つ作成されます。

- ⑤ プリンターのプロパティを表示します。

■ Windows 10/Windows Server 2016の場合

- ① [スタート] をクリックし、[Windows システムツール] > [コントロールパネル] > [デバイスとプリンターの表示] を選択します。
- ② XL-C8350のアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ]（複数のプリンタードライバーをインストールしている場合は> [XL-C8350]）を選択します。

■ Windows 8.1/Windows Server 2012 R2の場合

- ① 画面左下隅の□を右クリックし、[コントロールパネル] > [デバイスとプリンターの表示] を選択します。
- ② XL-C8350のアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ]（複数のプリンタードライバーをインストールしている場合は> [XL-C8350]）を選択します。

■ Windows Server 2012 (R2以外) の場合

- ① スタート画面の何もないところを右クリックし、画面右下の[すべてのアプリ]を選択します。
- ② [Windows システムツール] の[コントロールパネル] > [デバイスとプリンターの表示] を選択します。
- ③ XL-C8350のアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ]（複数のプリンタードライバーをインストールしている場合は> [XL-C8350]）を選択します。

■ Windows 7/Windows Server 2008 R2の場合

- ① [スタート] をクリックし、[デバイスとプリンター] を選択します。
- ② XL-C8350のアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ]（複数のプリンタードライバーをインストールしている場合は> [XL-C8350]）を選択します。

■ Windows Server 2008 (R2以外) の場合

- ① [スタート] をクリックし、[コントロールパネル] > [ハードウェアとサウンド] > [プリンタ] を選択します。
- ② XL-C8350を選択します。
- ③ [ファイル] をクリックし、[プロパティ] を選択します。

- ⑥ 「プリンターのプロパティ」から「ポート」タブを開き、プリンタポートが「FILE:」に設定されている方のプリンターアイコンを削除します。**

以上で、プリンタードライバーのインストールは完了です。